



●本日10月28日金のプログラム

◎臨時総会
「活動報告書=事業報告及び決算報告・活動計画及び目標 収支予算書」

◎ゲストスピーカー
小樽税務署長 斎藤 保人 氏

●来週 11月4日金のプログラム

◎休会となります 定款6-1-2 (2回目)

●再来週 11月11日金のプログラム

◎移動例会“余市ワイナリー”
バス出発時間 12:30~ 小樽駅前 点鐘 13:00~

2016-17年度
地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary
Serving
Humanity
2016-17年国際会長 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧
きやつかしうこ
足下を照らして顧り見る
(自分の足下を見る)

16

2016年10月28日金発行
通巻 第2766号

1960年創立
昭和35年2月5日

●第15回例会報告 10月21日金 金 昌震 さん (米山奨学生・北大 大学院生)文学研究科 人間科学システム講座 ●司会/柴田副会長

●ロータリーソング 「日も風も星も」

●ゲスト・ビジターの紹介

金 昌震 さん (米山奨学生・北大)
熊澤 隆樹 氏 (PG 小樽RC)
渡邊 康宏 氏 (小樽RC)

●会長報告 上野会長

○米山奨学生の金昌震さん本日のスピーチ楽しみにしておりますそして小樽RCからは、熊澤PG・本年度米山記念奨学・学友委員会委員の渡邊様ようこそお出でいただき有難う御座います。

●幹事報告 三栖幹事

○11月4日(金)は休会 翌週11日(金)は移動例会となりますFAXにて送付しておりますのでご確認をお願い致します。余市ワイナリー点鐘は13:00~になりますのでご注意下さい。

○地区から国際奉仕委員会へ小樽商大に送られる補助金80,000円が入金されております。

○28日(金)吉川豊治当クラブ名誉会員のご子息吉川慎一新会員の入会式を行います。

○各メールボックスに廣部年度活動報告書上野年度活動計画及び目標予算書を投入させていただきましたご確認のほど願いますまた次週28日の例会には忘れずにご持参下さい。

●委員会・同好会報告

◎国際奉仕委員会 桂委員長

○ロータリーの米山月間を迎える10月、会員皆さま方に2016年度米山奨学寄付のお願いを申し上げます。今年は、奨学生のスーテキアさんが当クラブに在籍し勉学に励んでおります会員皆さまには格段のご高配を頂ければと存じます。

◎野球同好会 板垣会員

○15日(土)桜ヶ丘球場にて対滝川RC野球同好会との親善試合が行われ当クラブからは、斎藤・松浦・大淵会員等の盛大な応援をいただきました。4対3の僅差の大逆転劇に勝利し試合終了後「懇親会」にて滝川チームとの有意義な交流を深めました。

◎歓迎会

○10月22日(土)市内日本橋寿司店において、米山奨学生のス・テキアさんのお母さまの来日を歓迎し、上野会長、国際奉仕委員会が主催し懇親を深めました。来日され、京都の観光に行かれ美しさに感心された様子でした。又、テキアさんも東京に就職が決まり社会人になる心構えに気を使われていました。お土産の交換を行い、楽しい時間を持つことができました。



◎おたる国際若者交流会議

○10月23日(日)におたる国際若者交流会議のイベントとしてハロウィンパーティー&パレードが開催されました。15時に小樽駅に集合し、セントラ

ルタウン都通～寿司屋通り～堺町通り～メルヘン交差点までパレードを行い、参加者30名程度と少し小規模でしたが、留学生と子供達と小樽市民との交流が出来ました。17時から旧岡川薬局にて留学生を交え、ハロウィンパーティーにて交流を開催。



■ **会員結婚祝** ■ 10月結婚された会員

10/1 桂・廣瀬・鳥井・東・佐藤喜、11日 北野、14日 本間、18日 富永、20日 大黒屋、24日 吹越、25日 浅村・西、26日 前川、28日 米山・阿部、29日 大倉、30日 盛、各会員



■ **例会プログラム**

米山奨学生の**キムチャンジン**と申します



金 昌 晨 さん (米山奨学生・北大大学院生)

今日は「米山奨学生のキムチャンジンと申します」というタイトルで皆さんの前でお話しさせていただきます。最初に私の「故郷 (出身地)」についてお話してから「専攻と研究テーマ」、「日本に来たきっかけ」、「ロータリーとのご縁」という話題で話したいと思います。

まず、「故郷 (出身地)」についてご紹介したいと思います。私の出身地は韓国のソウル市です。ソウル生まれ、ソウル育ちで見た目は田舎っぽく見えますが、いわばシティボーイです。ソウル市は札幌から飛行機で3時間もかからないで行くことができる韓国の首都で、韓国の人口約5000万人の1/5に相当する1000万人ぐらいが生活する大都市です。実は、北海道とソウル市は2010年友好協定を結びんでおり、互いに日韓交流を推進しようとしています。

次に、私の「専攻と研究テーマ」についてお話しします。私は現在北海道大学大学院・文学研究科・人間システム科学の博士後期課程 (3年目) に在学しております。主な研究テーマは、「少子高齢化社会の日韓比較研究」であり、子育て支援や高齢者ケア・扶養などについて地域福祉の観点から研究しております。私の研究が目指しているところ

ろは、日韓の共通の問題である少子高齢化社会にどのように対応するべきなのか、その対策を探る研究です。具体的には、日本と韓国の事例と対策から得た識見を活かし、それぞれの社会に相応しい新たな取組みを提案したいと考えています。日本と韓国の良さをうまく活かし、合わせることでより効果的な対策が生まれると思っています。これはヒトとヒト・モノとモノ・またはモノとヒがつながり、組み合わせることによって思いもよらぬ効果を生み出す、「創発特徴 (emergent property)」であると思っています。

次に、「日本に来たきっかけ」についてお話します。日本に初めてきたのは大学時代に「日韓青年親善国際交流」という事業に参加した時です。その時、日本を選んだ理由としては、先進国と言われる日本はどのような国でその国に住んでいる人々はどのような人なのかを自分の経験で感じたいと思ったからです。他人が語る日本ではなく自分の目や肌で実際に感じる経験をしたかったからです。この事業には2泊3日のホームステイのプログラムもあり、私は和歌山県の農村でホームステイをすることになりました。ホストファミリーは本当に親切で温かい心が溢れる方々でした。そ

のおかげで僕は「目から鱗が落ちる」ということわざのように今までの偏見から離れ、日本に対する興味と好感を持つことができました。その経験以来、日本人の友たちと付き合い、それがきっかけになって日本語の勉強をはじめ、日本留学の夢も叶いました。

では続いて、「ロータリーとのご縁」について話したいと思います。2013年3月にRI第2501地区 第4・5グループ合同 Intercity Meetingがありましたが、その時シンポジストとして参加させていただきました。当時のIMテーマは「3.11から感じた命と平和」

でしたが、仙台で震災を受けた経験と当時ボランティア活動に参加した経験が認められ、シンポジストの役目に務めさせていただいたということです。その経験というのは、震災後仙台にいる留学生とともに「世界に発信する留学生の声」という映像を制作し、「仙台を応援してください」というメッセージなどをYouTubeに発信したことです。また、日本語に困っている外国人のために災難情報番組「サランヘヨ仙台」というラジオ放送で災難情報を伝えるボランティア活動も行いました。

このようなご縁があり、念願が叶って米山奨学生になることができました。以前米山奨学生応募した際に受からなかったのが、二度目の挑戦には迷いもありましたが、今は「私の夢であり希望である」米山奨学生に挑戦して良かったと思います。

私の世話クラブである札幌モーニングロータリークラブで米山奨学生としてロータリークラブ



の行事や活動に積極的に参加しました。第24回長沼国際交流フェスティバルは家族と一緒に参加しました。私だけではなく家族と共に参加し、子どもにも良い経験になったと思います。また、札幌モーニングロータリークラブのカミネッコン活動にも参加しました。カミネッコン活動は札幌モーニングロータリークラブが森作りを通じた地域貢献・世代間交流などを目的に行われているボランティア活動です。私が参加した時は「新川保育園」の子どもたちと一緒に木の苗をつくりました。これまでのロータリーの活動を通じてロータリーの奉仕の精神、平和に対する思いなどを学ぶ貴重な時間であり、経験でした。

最後になりますが、今回の卓話で招待して下さった小樽南ロータリークラブの皆さまに本当にありがとうございました。今後どうぞよろしくお願い致します。

出席委員会

平成28年10月21日

会員総数 68名 本日の欠席者 17名
浅村、荒木、荒田、岡崎、紺谷、佐藤(喜)、佐野、鈴木、高木(成)、地山、永原、新倉、福島、松尾、湊、村越、山田

平成28年10月14日 (金)

● 会員総数 68名 出席摘要免除者 14名
● 病欠者数 0名 出席計算員数 54名
● ホーム欠席者数 12名 メーカーカップ 2名
● 純欠席者数 10名 確定出席率 %

メーカーカップ

● 10/14 柴田 (地区大会)

まごころ箱 いつも有難うございます!

細田様(滝川IRC)	お世話になりました(滝川IRC野球同好会 監督)。
柴田 会員	娘が結婚! ウェディング姿に涙が止まらず・・・
見延 会員	ゴルフ同好会 会長・キャプテンはじめ 皆さん 大変お世話になりました。来年こそ頑張ります。
工藤 会員	第3回ポエムコンクールの受賞式無事終わりました。皆さまにご協力いただき有難うございます。

東 会 員	バッチ忘れ。	吹越 会 員	お先に失礼。
米山 会 員	結婚祝。誕生祝。	佐藤 会 員	バッチ忘れ。

まごころ箱入金集計額 (H28.7.3~10.21)

10月21日分 23,500円 合計 **430,000円**



ゲストスピーカー

小樽市教育委員会教育長 林 秀 樹 氏

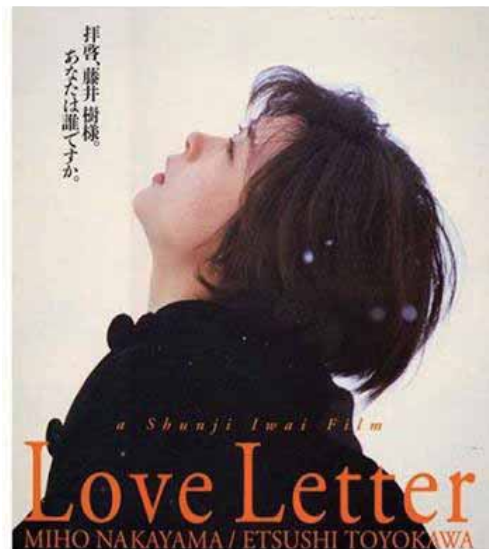
●お知らせ 前回会報に掲載できなかった第14回例会報告を掲載させていただきます。

ただ今ご紹介をいただきました林と申します。小樽南ロータリークラブの皆様には、日頃から本市の教育活動に御支援・御協力をいただき感謝申し上げます。明日10月15日(土)も、御支援いただいている「小樽こどもの詩コンクール」の表彰式が午後3時から経済センターで開催されます。明日は、ゴルフ、野球等の当クラブの例会があるようですが、もし、お時間があれば、子どもたちの様子を見に来ていただければと思います。

最近の小樽市の教育に関する状況についてありますが、先日、本年度の学力・学習状況調査の結果が発表されました。小樽の子どもたちの状況ですが、今年も全国平均までは届かなかったものの少しずつではありますが、全国との差を縮めてきており、着実に成果を上げてきています。今後とも、取り組みを強化していくので変わらぬ御支援をお願いします。

さて、今日お集まりの皆様の中には、既に御挨拶をさせていただいている方もおられますが、初めての方がほとんどです。本日は、自己紹介を兼ねて、これまでの仕事の中で私と小樽との関わりなどについてお話をさせていただく。先程、御紹介いただいたように、私、これまで北海道の職員をしておりましたが、今年2月に御縁がございまして、小樽市の教育長として就任させていただきました。私と小樽の関係ではありますが、これまであまり、今の仕事には、残念ながら直接あまり関わりがございませんでした。道職員時代小樽に関して関わってきたこととしては、1つは、道の総合企画部政策室時代に小樽市のフィルムコミッション(FC)の立ち上げに関わったことです。当時FCは、観光振興や地域振興の面から国外では盛んに話題になっていましたが、国内ではこの取組みは知られていませんでした。当然、道内でも取り組まれていませんでした。そこで、白羽の矢を立てたのが国際観光に力を入れている小樽市や函館市、札幌市などでした。小樽は、当時、中国や

韓国、台湾等でヒットしていた中山美穂主演の映画、「ラブレター」の舞台・ロケ地となり話題となっていました。小樽に行ってみたくという動きもあり、ここが導入のチャンスと捕らえ



て導入を検討してもらうこととしました。その仕掛けとしてお願いしたのは、この映画の監督である岩井俊二監督を招いてのトークショーとシンポジウムだったと記憶しております。たしか、天狗山の頂上と今のグランドパークホテルで開催した記憶があります。今、小樽FCが活動されていることに大変うれしく思っています。もう1つは、保健福祉部時代に関わった銭函にあります北海道立中央乳児院の民間移譲に関わったこと。当時、全国的にも民間経営が主流となっていた時代で、様々な反対意見のある中での取り組みだったので苦労した思い出があります。

教育面で直接関わったことといえば、桜陽高校の単位制導入に関わったことぐらいかと思いますが、外から小樽の教育を見ていて、最近は大変がんばっていると感じておりました。

最後になりますが、私も、この街の教育振興、充実のために一生懸命頑張りますので、これまでと変わらぬ御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。